

資料 3

東備西播定住自立圏共生ビジョン 平成 25 年度見直し〔案〕について

事業費については、今後決定する。

生活機能の強化に係る政策分野

【ア．医療】

(ア) 地域医療の連携

【新規】

事業名	圏域住民診療支援事業						関係市町	
							赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	備前市民及び上郡町民が圏域の中核病院である赤穂市民病院で出産した場合の助産料について、赤穂市民が負担する額と同額とする。							
効果	備前市及び上郡町では出産できる施設がないため、赤穂市民病院を含め市町外の施設での出産をせざるを得ない状況となっている。さらに、赤穂市民病院において、赤穂市民と市外の人との助産料に格差があるため、圏域外の施設での出産を望む人が多い。このため、圏域内住民の助産料を同一とし、妊婦の負担を軽減することにより、安心して生み育てることができる環境づくり及び圏域の活性化に寄与する。							
事業費 (千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計		
				1,500	1,500	3,000		

活用する補助制度等	
関係市町の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は、赤穂市が企画・調整し、備前市及び上郡町の協力を得て、協議会で実施する。 ・備前市、上郡町は、事業広報などの役割を果たす。 ・費用は 4 ページ「(4)市町の役割分担」の記載により関係市町が負担する。

【イ．教育】

(ア) 生涯学習の推進

【新規】

事業名	中学校吹奏楽部交流助成事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	3市町の教育委員会が、音楽を通じた地域活性化に取り組む市民団体「3Mプロジェクト」と連携して実施する3市町の中学校吹奏楽部交流事業に対して、助成を行う。					
効果	圏域の中学校吹奏楽部の交流の場を確保し、住民交流を促進するとともに、世界的演奏家の指導等により、音楽技術の向上が図れる。					
事業費 (千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
	-	-	-	800	800	1,600

活用する補助制度等	
関係市町の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は、赤穂市が企画・調整し、備前市、上郡町の協力を得て、協議会で実施する。 ・備前市、上郡町は、事業広報などの役割を果たす。 ・費用は4ページ「(4)市町の役割分担」の記載により関係市町が負担する。

【新規】

事業名	トップアスリート等招聘事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	国内外で活躍するトップアスリートやトップチームを招聘し、一部観客参加イベントを実施するなどの魅力あるスポーツイベントを3市町の体育施設で開催する。					
効果	<p>高いレベルのパフォーマンスにより、スポーツへの関心を高めるとともに、スポーツの裾野を広げ、競技レベルの向上に繋げる。</p> <p>また、事業実施にあたっては、関連する競技団体やスポーツ団体と連携し、住民相互の交流を図る。</p>					
事業費 (千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
				3,000	3,000	6,000

活用する補助制度等	
関係市町の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は、赤穂市が企画・調整し、備前市、上郡町の協力を得て、協議会で実施する。 ・備前市、上郡町は、職員の参加、事業広報などの役割を果たす。 ・費用は4ページ「(4)市町の役割分担」の記載により関係市町が負担する。

【新規】

事業名	備前市生涯学習施設整備事業							関係市町	
								赤穂市・備前市・上郡町	
事業内容	備前市市民センター及び日生市民会館は、「図書館相互利用推進事業」の拠点施設となる図書館を含む複合施設であり、図書館相互利用をはじめ圏域住民による文化振興、住民交流等を促進する場として重要な役割を果たしているため、経年劣化により改修の必要性がある施設設備等の整備を行う。								
効果	圏域住民の利用に必要な施設の整備を行い、図書館相互利用推進事業の推進を図るとともに、圏域内の生涯学習機会の充実、文化振興及び住民交流の促進を図る。								
事業費 (千円)	施設名	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計		
	備前市市民センター	-	-	-	31,070	-	31,070		
	日生市民会館	-	-	-	26,700	17,630	44,330		
	合計	-	-	-	57,770	17,630	75,400		

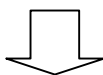
活用する補助制度等	・地域活性化事業債
関係市町の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・備前市が負担し、整備する。 ・関係市町は、図書館相互利用推進事業のほか、圏域形成を推進する文化事業を協力して実施する。

【変更】

修正前

事業名	文化・スポーツ交流事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	文化事業やスポーツ大会等の開催情報を圏域全体に発信し、関係市町で実施する大会等に圏域住民のオープン参加を追加するなど、関係市町で実施する既存事業において圏域住民の参加を図る。また、 体育指導委員 等関係者の交流や関係市町で発行した文化関係図書等の交換を行う。					
効果	文化事業やスポーツ大会等に圏域住民の参加を促進して相互交流を深めるとともに、施設の利用促進を図る。他市町の住民やチームが参加することによるレベルアップも期待できる。また、行政間でも人的・物的交流による相互理解を深める。					
事業費 (千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
				—	—	—

活用する補助制度等	
関係市町の役割分担	・事業を実施する市町が、関係市町に情報を提供する。



修正後

事業名	文化・スポーツ交流事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	文化事業やスポーツ大会等の開催情報を圏域全体に発信し、関係市町で実施する大会等に圏域住民のオープン参加を追加するなど、関係市町で実施する既存事業において圏域住民の参加を図る。また、 スポーツ推進委員 等関係者の交流や関係市町で発行した文化関係図書等の交換を行う。					
効果	文化事業やスポーツ大会等に圏域住民の参加を促進して相互交流を深めるとともに、施設の利用促進を図る。他市町の住民やチームが参加することによるレベルアップも期待できる。また、行政間でも人的・物的交流による相互理解を深める。					
事業費 (千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計
				300	300	600

活用する補助制度等	
関係市町の役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・事業は、赤穂市が企画・調整し、備前市、上郡町の協力を得て、協議会で実施する。 ・備前市、上郡町は、職員の参加、事業広報などの役割を果たす。 ・費用は4ページ「(4)市町の役割分担」の記載により関係市町が負担する。

結びつきやネットワークの強化に係る政策分野

【ウ．地域内外の住民との交流・移住促進】

(ア) 住民交流

【新規】

事業名	こどもと学生のふれあい活動支援事業					関係市町
						赤穂市・備前市・上郡町
事業内容	圏域内の大学である関西福祉大学が実施する学生ボランティアによるこどものための宿題教室等、こどもと学生がふれあうことのできる活動を支援する。					
効果	圏域内のこども達の学力向上を図るとともに、世代間交流により、社会性を備えた豊かな心を育む。					
事業費 (千円)	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	計

活用する補助制度等	
関係市町の役割分担	・関係市町は、必要に応じて開催場所の提供、情報発信等の協力を行う。